

01. 概要

スタジオやホールなどの極めて静かな音響環境を作り出すためには、高度な消音設計・施工技術が必要とされます。

当社は、昭和20年代にラジオ放送局の設計・施工を手がけ、それ以後、劇場、録音スタジオ等、高度な低騒音環境を必要とする建物の空調工事を数多く手がけてきました。また、昭和51年には、空調業界の教科書となる図書「空調設備の消音設計」を他に先がけて発行し、業界の消音設計・施工技術の向上に貢献してきました。

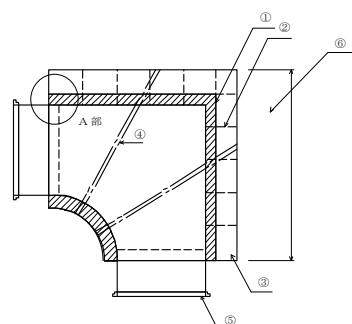
02. 特徴

- ① 録音スタジオ、事務所から工場空調まで幅広く対応できます。
- ② 屋外への騒音防止にも、対応できます。

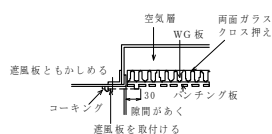
03. 応用例

録音スタジオ、放送局、劇場、ホール、その他

04. 概念図

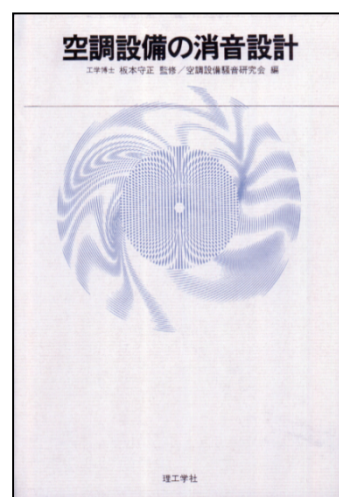


番号	名称	材質・仕様
①	グラスウール板	32kg×25mmt ガラスクロス押さえ
②	セパレータ (補強)	亜鉛鉄板 1.6t
③	空気層	75mm
④	補強材	等辺山形鋼
⑤	ダクト接続フランジ	等辺山形鋼
⑥	パンチング板	亜鉛メッキ仕上 3φ×4P×0.8t



A部詳細

消音装置の一例
(東熱型消音エルボ)



「空調設備の消音設計」
日大の板本博士の監修により
当社が編集を行いました。

